

v **M** 4 2 x N



取扱説明書·保証書

安全に正しくお使い頂くために

この度は、本製品をご利用頂き、誠にありがとうございます。この取扱説 明書には、本製品を正しくご利用頂くための基本的なお取り扱い方法な どが記載されております。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読み になって、正しく安全にお使いください。また、お読みになった後は、いつ でも見られるように必ずお手元に保管してください。あなたと他の人々へ の危害や財産への損害を防ぐために、必ずお守りください。。

本製品の取り扱いについて

- ◎分解や改造をしないでください。
- ◎機器が故障したり、金属物が入ったりすると、火傷や感電、火災の原因となります。
- ◎製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- ◎ 自動車やバイク、自転車などの運転中に使用しないでください。交通 事故の原因となります。
- ◎以下のような場所には保管しないでください。故障や事故の原因となります。
 - ▶ 60度以上の高温になる場所
 - ▶ 火気付近
 - ▶ 窓を閉め切った車内(特に炎天下)
 - ▶ 浴室などの湿度の高い場所
 - ▶ ほこりの多い場所
- ◎液晶画面に過度の力を加えないでください。画面や機能を損傷する 原因になります。
- ◎ クレジットカード・キャッシュカードなどの磁気を帯びた物をスピーカー に近づけないでください。相互故障の原因となります。
- ◎航空機内や病院など電子機器の使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用機器へ影響を与えることがあります。
- ◎ 音量を上げすぎないでください。大音量で長時間続けて聴くと、聴力 に影響を与える可能性があります。
- ◎小児の手の届かないところに保管してください。
- ◎水に濡らさないでください。

安全に正しくお使い頂くために(つづき)

電池の取り扱いについて

- ◎ 電池の+と-の向きは正しくセットしてください。
- ◎長時間使用しない場合は、電池をはずした状態にしてください。
- ◎使用済みの乾電池を再充電しないでください。
- ◎加熱、分解をしたり、火や水の中に放置したりしないでください。
- ◎ ネックレスなどの金属物と一緒にしないでください。
- ◎被覆のはがれた電池は使用しないでください。
- ◎ 新しい電池と古い電池が混在した状態で使用しないでください。
- ◎取り扱いを誤ると、電池の液漏れにより、火災や周囲汚染の原因となります。
- ◎液が体についたときは、水でよく洗い流してください。
- ◎小児の手の届かないところに保管してください。

免責事項

- ◎修理、その他による原因で消去されてしまった録音内容、データについては、当社は一切の責任を負いかねます。
- ◎製品の故障、誤動作などの要因により生じた録音の消失や無録音などにおいて、発生した損害などの付随補償については、当社は一切の責任を負いません。
- ◎製品の誤った使用により生じた損害、著作権の侵害などによる請求 には、当社は一切の責任を負いません。
- ◎ 万がーパスワードを他人に知られたり、解かれたりした場合、その損害については、当社は一切の責任を負いません。

著作権について

◎ 私的用途以外で、著作権、歌唱、あるいは演奏・公演などの録音物を 複製したり、無断で録音することは法律などにより禁じられています。

録音についてのお願い

◎録り直しのできない録音をする場合は必ず事前に録音テストを実施してください。

製品の特長7
製品各部の名称
電池の取り扱い10
電池の取り付け
電池残量表示
電源の起動と切断11
電源の起動(ON)11
電源の切断(OFF)11
ホールド機能12
ホールド機能を有効にする
ホールド機能を解除する
メニューモード
メニューモードの切替えとボタン操作
メニューモードの画面
メニューモードで設定できる項目 15
オーディオメニュー 16
オーディオメニューの選択
イコライザ
リピート18
再生速度

- 目 次 -

- 目 次 -

録音メニュー	
録音メニュー	
ボイス音質	
ライン音質	 25
録音モード	
ラインVOX	
ボイス VOX	

表示メニュー …		
表示メニューの運	選択	
言語選択		
ファイル		
再生時間		
スクロール		
画面ライト		
LCD 輝度		

システムメニュー	41
	41
メモリ情報	41
スリープ	43
電源オフ	44
PW ロック	45

音声を録音する	4	6
ボイス録音モードの画面	4	6
内蔵マイクでの録音	4	8
外付けマイクでの録音 …		1



録音した音声ファイルを再生する	52
待機状態の画面	52
ファイル再生中の画面	53
内蔵スピーカーでの再生	55
イヤホンでの再生	58
音量の調節	59
ー 早送り/巻き戻し再生	60
スキップ再生	61
A-Bリピート再生	61

外部のオーディオとの録音	 3
ライン録音モードの画面	 3
外部オーディオからの録音	 4
外部オーディオへの録音 …	 7

録音した音声ファイルを削除する	71
1件削除	71
全件削除(工場出荷時状態に戻す)) ······ 74

- 目次 -

パスワードロック機能	76
パスワードロック機能を有効(ON)にすると	76
パスワードロック機能の ON/OFF	77
パスワード認証画面	79
パスワードの解除	во
初期パスワード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	B1
パスワードを変更する	B2
設定したパスワードを忘れたとき	85

パリコンに接続する		
		80
		89
録音ファイルの確認		
データの転送		93
録音したファイルをパソコ	ン上で再生する	
パソコンから取り外す …		

ポータブルオーディオプレーヤー。	として使用する	
パソコン内の音楽ファイルを本製	品に転送する	95
転送した音楽ファイルを再生する		

故障かな?と思ったら		9	6
------------	--	---	---

主な製品仕様		99
--------	--	----

保証規定	起	100
保証書		101

製品の特長

●パスワードロック機能でセキュリティも安心

4桁のパスワードで本体の操作をロックすることができます。パスワード ロック機能により、他の人に操作されたくないときや、聴かれたくない機 密性の高い録音があるときに、しっかりお客様のプライバシーを守りま す!もちろん、パスワードロック中はパソコンからの操作もロックします。 ※本製品のセキュリティ機能は、パスワードにより本製品の操作を制限するもので

あり、録音データの暗号化等を行うものではありません。 ※設定したパスワードを忘れてしまうと本製品内のすべてのデータを使用できなく

なるため、パスワードは必ずメモに記録するなどして大切に保管してください。

※設定したパスワードを忘れたときは、工場出荷時状態にすることにより、パスワードを初期化することができますが、本製品内に保存されているデータは全て消えてしまいますのでご注意ください。

●MP3 で高音質・長時間録音

録音フォーマットに、音楽ファイルとして広く普及している MP3 フォーマッ トを使用しているため、大変高音質で長時間の録音が可能です。もちろ ん録音したファイルは MP3 フォーマットなのでお手持ちのパソコンでカン タンに再生ができます。

●ポータブルオーディオプレーヤーとしても活躍

音楽ファイルとして広く普及している MP3 フォーマットと WMA フォーマット の再生に対応していますので、オフタイムにはお気に入りの音楽ファイ ルを入れてポータブルオーディオプレーヤーとしても活躍できます。また、 ライン録音機能が付いていますので、パソコンがなくても CD や MD はも ちろん、レコードやカセットテープなどのアナログ音源からも直接録音が 可能です。

※WMA は DRM 非対応

●選べる3タイプの録音モード

録音する音質ごとに3タイプの録音モードを選択できます。聞き逃せない 大切な録音には高音質(HIG)モード、長時間の録音には長時間(LOW) モードなどと使い分けができます。

製品の特長(つづき)

●早聴き・遅聴き機能付き

録音した音声の再生する速度を 70%~120%の値で変更することができま す。長時間の録音を再生するときや、早口な会話をゆっくり聴きたいとき に便利です。

●VOX 機能で無駄な録音をカット

音声を感知して自動的に録音を開始する VOX 機能により、音声が無い ときには録音を自動的に一時停止するので無駄な録音をカットし、メモリ の消費を節約します。

●簡単 PC 接続でモバイルストレージとしても

パソコンと本機を付属の USB ケーブルで接続するだけで OK!マネージ ャーソフトは不要です。ファイルの移動もドラッグ&ドロップで簡単にでき ます。もちろん、音声や音楽ファイルだけでなく Word(R)や Excel(R)、 PDF(R)などあらゆるパソコンデータが保存可能。自分のパソコンのデー タを、会社や出張先などのパソコンに簡単に移動できます。 ※対応 OS: Windows Me/2000/XP/Vista(32bit)

●電話録音ができるアダプタ付

電話の通話内容を後で確認するときに便利な電話録音用アダプタキット が標準で付属しています。 ※携帯電話には使えません。 ※コードレスの子機には使えません。

※電話機によっては音声を鮮明に録音できないことがあります。

●その他の特長

◎イコライザ機能(ノーマル/ポップ/ロック/ジャズ/クラシック/ライブ/ダンス)◎多様な再生モード(ノーマル/1曲リピート/グループリピート/全曲リピート/全曲シャッフル/イントロ)◎A-Bリピート機能◎ID3 タグ対応(ファイル情報表示/日本語漢字表示対応)◎高音質スピーカー搭載◎バックライト付き液晶ディスプレイ◎自動消費電力セーブ機能◎多言語メニュー(日本語/英語/簡体中国語/繁体中国語)◎ホールド機能

製品各部の名称



- ①ディスプレイ
- ②再生/一時停止 /停止/電源ボタン
- (3)録音/停止/削除ボタン
- ④ 或首/ 序 血/ 前 感/ べ
 ④ 内蔵スピーカー
- ⑤ライン入力/マイク端子
- ⑥内蔵マイク
- ⑦イヤホン端子
- ⑧電池カバー

③ストラップホール
 ⑩早送り/巻き戻しボタン
 ⑪メニューボタン
 ⑫音量+/-ボタン
 ⑬セキュリティ/ホールドスィッチ
 ⑭USB 端子

電池の取り扱い

電池の取り付け

本製品は単4アルカリ電池1本を電源として使用します。本体底面の⑧ 電池カバーをスライドさせて開き、単4電池1本を背面の表示に従い、プ ラス(+)とマイナス(-)の向きを確かめて正しくセットしてください。





- ◆長期間使用しない場合は、電池を取り出して保管してください。
 ◆誤った操作をされるとデータが消去される可能性がありますので、電池の出し入れの際は必ず録音・再生を停止してください。
 ◆電池の極性を誤ってセットすると、製品の故障や破損の原因となりますの
- ◆電池の極性を誤ってセットすると、製品の故障や破損の原因となりますの でご注意ください。

電池残量表示

電池残量の目安が、本体の画面に表示されます。

●電池残量が少なくなると、製品が正常に動作できなくなることがございますので、 目安に従って、お早めの電池交換をお勧め致します。



電源の起動と切断

電源の起動(ON)

本製品の電源を起動するには、本体正面の電源ボタン②[▶]]を2秒間 以上押し続けてください。

●パスワードロック機能(PW ロック)を有効(オン)にしていると、電源を起動すると きにパスワード認証が必要です。正しいパスワードを入力しないと本製品の電源を 起動することができませんのでご注意ください。(*⇒ 80ページ)*

●ホールド機能を有効にしていると、電源を起動することができません。まずホールド機能を解除してから電源の起動操作を行ってください。(⇒ 12ページ)



電源が起動すると、本製品は待機状態(録音も再生も停止している状 態)となります。



電源の切断(OFF)

本製品の電源を切断するには、本製品の待機状態のときに、本体正面 の電源ボタン②[▶]を2秒間以上押し続けてください。

🔄 ワンポイント

スリープ機能や自動電源オフ機能を有効にしている場合、設定した条件にな れば自動的に本製品の電源が切断されます。

ホールド機能

ホールド機能とはボタンの誤操作を防ぐための機能です。

ホールド機能を有効にする

ホールド機能を有効にするには、本体側面のホールドスイッチ⑬[HOLD] を背面に表示されている矢印の方向へスライドさせてください。



ホールド機能が有効になると、画面に[凸](ホールドアイコン)が表示され、全てのボタン操作ができなくなります。



ホールド機能を解除する

ホールド機能を解除するには、ホールドスイッチ(③[HOLD]を背面に表示 されている矢印の逆方向へスライドさせてください。

●パスワードロック機能(PW ロック)を有効(オン)にしていると、ホールド機能を解除するときにパスワード認証が必要です。正しいパスワードを入力しないとホール ド機能を解除することができませんのでご注意ください。(*→ 80ページ)*

🖸 ご注意

ホールド機能を有効にしていると、本体の電源切断状態から電源を起動する ことができません。

メニューモード

本製品はメニューモードからさまざまな設定を行うことができます。

メニューモードの切替えとボタン操作

メニューモードに切替えるには、待機状態(録音も再生も停止している状態)のときに、下の図の③メニュー/決定ボタン[M]を軽く1回押してください。

また、メニューモードにおいて、各ボタンは下の図のように機能します。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン[V-]を モードが切換わるまで軽く数回押してください。

Ӯ ワンポイント

録音中はメニューモードへ切替えることはできません。

メニューモード(つづき)

メニューモードの画面



①設定項目(上段)

設定対象の項目です。

②選択内容(下段)

上記の設定項目に対して、選択している内容です。

●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となっている内容 が選択されている内容です。

メニューモード(つづき)

メニューモードで設定できる項目

メニューモードでは4種類、18項目の設定ができます。 設定できる項目は下記のとおりです。

○メニュー

├ √録音 (⇒ 22ページ)
 │ ├ √ボイス音質 (⇒ 23ページ)
 │ ├ √ライン音質 (⇒ 25ページ)
 │ ├ √録音モード (⇒ 26ページ)
 │ └ √ライン VOX (⇒ 28ページ)
 │ └ √ボイス VOX (⇒ 30ページ)

→ え示 (⇒ 32ページ)
 ↓ ✓ 言語選択 (⇒ 32ページ)
 ↓ √ファイル (⇒ 34ページ)
 ↓ √再生時間 (⇒ 35ページ)
 ↓ √スクロール (⇒ 37ページ)
 ↓ √画面ライト (⇒ 38ページ)
 ↓ √LCD 輝度 (⇒ 40ページ)

↓ システム (⇒ 41ページ)
 ↓ メモリ情報 (⇒ 41ページ)
 ↓ √スリープ (⇒ 43ページ)
 ↓ √電源オフ (⇒ 44ページ)
 ↓ √PW ロック (⇒ 45ページ)

オーディオメニュー

再生に関連する設定です。メニューモードから選択することができます。

オーディオメニューの選択

メニューモードから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[オーディオ] を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回 押してオーディオメニューを決定してください。

●選択内容を間違えて決定した場合は、⑤キャンセルボタン[V-]を軽く1回押して1 つ前の選択肢に戻し、改めて選択し直してください。



イコライザ

イコライザの設定では、再生するファイルの音質を[ノーマル/ポップ/ロック/ジャズ/クラシック/ライブ/ダンス]の7つの音質パターンの中から、補正したい音質パターンに設定することができます。

(1) オーディオメニューから[イコライザ]を選択する

オーディオメニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀]を操作して[イ コライザ]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン [V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



(2) 音質パターンを設定する

 ②選択ボタン[▶]/[◄]を操作して[ノーマル(NOR)/ポップ (POP)/ロック(ROC)/ジャズ(JAZ)/クラシック(CLA)/ライブ(LIVE)/ダ ンス(DAN)]の7つの音質パターンから設定したい音質パターンを選 択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回 押して選択を決定してください。

●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となってい る内容が選択されている内容です。

メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🔄 ワンポイント

イコライザの設定内容は再生(モード)中に、画面上にアイコンで表示されま す。

リピート

リピートの設定では、ファイルのリピートパターンを設定することができます。

☑[ノーマル](表示なし):通常再生

任意のファイルを1回だけ再生します。再生が終了すると待機状態にな ります。

☑[1曲 R](¹○):1ファイルリピート再生

任意の1ファイルを繰返し再生します。

☑[グループ R](つ):グループ(フォルダ)リピート再生

任意のグループ(フォルダ)内に保存されている全てのファイルの再生を 順次行います。グループ(フォルダ)内の最後のファイルの再生が終わる と、同じグループ(フォルダ)の最初のファイルに戻って再生を繰返しま す。

☑[全曲 R](^{Â□}):全ファイルリピート再生

[VOICE]グループ(フォルダ)と[LINE IN]グループ(フォルダ)以外に保存 されている全てのファイルの再生を順次行います。全てのファイルの再 生が終わると、最初のファイルに戻って再生を繰返します。

●[VOICE]グループ(フォルダ)と[LINE IN]グループ(フォルダ)内のファイルの再生 においては、[全曲 R]を設定していても、繰返し再生するファイルは同じグループ (フォルダ)のファイルのみに限定されます。

☑[全曲 S](Â□ ² ² ⁰):全ファイルシャッフル再生

1つのファイルの再生が終わると、本製品に保存されている全てのファイ ルを対象に、次に再生するファイルをランダム(無作為)に選択し、再生 を繰返します。

●[VOICE]グループ(フォルダ)と[LINE IN]グループ(フォルダ)内のファイルは、[全 曲 S]の再生の選択対象とはなりません。

☑[イントロ](^{Pre→}):イントロ再生

[VOICE]グループ(フォルダ)と[LINE IN]グループ(フォルダ)以外に保存 されている全てのファイルの冒頭の10秒間だけを順次再生します。全て のファイルの再生が終わると、最初のファイルに戻って再生を繰返しま す。

●[VOICE]グループ(フォルダ)と[LINE IN]グループ(フォルダ)内のファイルの再生 においては、[イントロ]を設定していても、繰返し再生するファイルは同じグループ (フォルダ)のファイルのみに限定されます。

(1) オーディオメニューから[リピート]を選択する

オーディオメニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[リ ピート]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン [V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



(2) リピートパターンを設定する

①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[ノーマル/1 曲 R/グループ R/全曲 R/全曲 S/イントロ]の6つのリピートパターンから設定した いパターンを選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタ ン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。

●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となってい る内容が選択されている内容です。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

拉 ワンポイント

リピートの設定内容は再生(モード)中に、画面上にアイコンで表示されます。

再生速度

再生速度の設定では、ファイルの再生速度を設定することができます。

(1) オーディオメニューから[再生速度]を選択する

オーディオメニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[再 生速度]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン [V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



(2) 再生速度を設定する

①②選択ボタン[▶▶]/[♥●]を操作して[70%~120%まで10% 単位]で再生速度を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決 定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。

●100%が標準の再生速度です。100%より値を小さくすると音声は通常より遅 く再生され、100%より値を大きくすると音声は通常より速く再生されます。例 えば、再生速度を120%に設定すると、通常の1.2倍の速さで音声が再生され ます。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🔄 ご注意

再生速度を変更すると、再生される音声の音程がオリジナルの音程から変 化します。

録音メニュー

録音に関連する設定です。メニューモードから選択することができます。

録音メニューの選択

メニューモードから①②選択ボタン[▶]/[◀]を操作して[録音]を選択 し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して 録音メニューを決定してください。

●選択肢を間違えて決定した場合は、⑤キャンセルボタン[V-]を軽く1回押して前の選択肢に戻し、改めて選択し直してください。



ボイス音質

ボイス音質の設定では、本製品のマイクから音声を録音するときの音質 を[高音質/標準/長時間]の3つの音質から設定することができます。録 音音質は高音質になるほど、録音するのに多くのメモリが必要となるた め、長時間の連続録音をする場合は低音質の録音が適しています。

日産イトニーの血	ボイス音質		
内蔵ノモリ谷里	高音質	標準	長時間
128MB	約 4.5 時間	約9時間	約 36 時間
256MB	約 9 時間	約 18 時間	約 72 時間
512MB	約 18 時間	約 36 時間	約 144 時間
1GB	約 36 時間	約 72 時間	約 288 時間

●録音音質別最長録音可能時間の目安

※表の値は理論値による目安です。実際の録音時間とは誤差が生じることがございます。

(1) 録音メニューから[ボイス音質]を選択する

録音メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[ボイス音 質]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を 軽く1回押して選択を決定してください。



(2) ボイス録音の音質を設定する

①②選択ボタン[▶▶]/[◀]を操作して[高音質(ШG)/標準 (ШD)/長時間(┖Ѿ)]の3つの音質から設定したい音質を選択し、 ③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押し て選択を決定してください。

●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となってい る内容が選択されている内容です。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🕗 ワンポイント

ボイス音質の設定内容はボイス録音(モード)中に、画面上にアイコンで表示 されます。

ライン音質

ライン音質の設定では、本製品のライン入力端子から外部オーディオな どの音声を録音するときの音質を[高音質/標準/長時間]の3つの音質 から設定することができます。録音音質は高音質になるほど、録音する のに多くのメモリが必要となるため、長時間の連続録音をする場合は低 音質の録音が適しています。

日津へ上二の加	ライン音質		
内蔵ノモリ谷里	高音質	標準	長時間
128MB	約 1.5 時間	約 2.2 時間	約 4.5 時間
256MB	約3時間	約 4.5 時間	約 9 時間
512MB	約 6 時間	約 9 時間	約 18 時間
1GB	約 12 時間	約 18 時間	約 36 時間

●録音音質別最長録音可能時間の目安

※表の値は理論値による目安です。実際の録音時間とは誤差が生じることがございます。

(1) 録音メニューから[ライン音質]を選択する

録音メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[ライン音 質]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を 軽く1回押して選択を決定してください。



(2) ライン録音の音質を設定する

②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[高音質(Ⅲ④)/標準
 (ⅢD)/長時間(^Ш)]の3つの音質から設定したい音質を選択し、
 ③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。

●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となってい る内容が選択されている内容です。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン 【V-】をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🕗 ワンポイント

ライン音質の設定内容はボイス録音(モード)中に、画面上にアイコンで表示 されます。

録音モード

録音モードの設定では、[ボイス/ライン]の2つの録音モードを切替えることができます。

☑[ボイス](^थ□)

本製品のマイクから音声を録音します。

☑<u>[ライン]([™]</u>)

本製品のライン入力端子から外部オーディオなどの音楽を録音します。

(1)録音メニューから[録音モート]を選択する

録音メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[録音モード]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を 軽く1回押して選択を決定してください。



(2)録音モードを設定する

 ②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[ボイス/ライン]の2つの録 音モードから設定したいモードを選択し、③メニュー/決定ボタン[M] または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。
 ●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となってい る内容が選択されている内容です。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🔄 ワンポイント

録音モードの設定内容はボイス録音(モード)中に、画面上にアイコンで表示 されます。

ライン VOX

ライン VOX の設定では、ライン VOX 機能の[オン/オフ]を切替えることが できます。ライン VOX とはライン録音中に録音する音声が無い状態に自 動的に録音を停止して無駄な録音を防ぐ機能です。ライン VOX をオン (有効)にすると、ライン録音中に一定以上の音量を感知できない状態が 一定時間継続すると自動的にライン録音を停止し、現在の録音ファイル を保存します。その後、再度一定以上の音量を感知すると新しい録音フ ァイルとして自動的にライン録音を再開します。

🛃 ご注意

- ◆ライン VOX をオン(有効)にすると、機能する度に録音ファイルを保存していきますので、1回のライン録音で複数のファイルが作成されることがございます。
- ◆複数曲収録された CD などを録音する場合は、[ライン VOX]を[オン](有効) に設定すると、曲間に無音部分があれば、1曲につき、1ファイルで自動的 に保存するため、曲ファイルの管理に便利です。逆に複数曲収録された CD などを録音するときに、[ライン VOX]を[オフ](無効)に設定すると、複数 の曲が全て1ファイルに保存されます。

(1) 録音メニューから[ライン VOX]を選択する

録音メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[ライン VOX]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+] を軽く1回押して選択を決定してください。



(2) <u>ライン VOX の ON/OFF を設定する</u>

ライン VOX を有効(ON)にするには、①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を 操作して[オン]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定 ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。

LラインVOX 図オン

ライン VOX を無効(OFF)にするには、①②選択ボタン[▶]/[◀] を操作して[オフ]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決 定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🛛 ワンポイント

ライン VOX をオン(有効)にすると、録音(モード)中に、画面上に SYN アイコンが表示されます。

ボイス VOX

ボイス VOX の設定では、ボイス VOX 機能の[オン/オフ]を切替えること ができます。ボイス VOX とはボイス録音中に録音する音声が無い状態 に自動的に録音を停止して無駄な録音を防ぐ機能です。ボイス VOX を オン(有効)にすると、ボイス録音中に一定以上の音量をマイクで感知で きない状態が一定時間継続すると自動的にボイス録音を停止し、再度 一定以上の音量をマイクで感知すると自動的にボイス録音を再開しま す。

√ ご注意

ボイス VOX が機能しても、一連のボイス録音は同一のファイルに保存されます。

(1) 録音メニューから[ライン VOX]を選択する

録音メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[ボイス VOX]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+] を軽く1回押して選択を決定してください。



(2) <u>ボイス VOX の ON/OFF を設定する</u>

ボイス VOX を有効(ON)にするには、①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を 操作して[オン]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定 ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



ボイス VOX を無効(OFF)にするには、①②選択ボタン[▶]/[◀] を操作して[オフ]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決 定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🛛 ワンポイント

ボイス VOX をオン(有効)にすると、録音(モード)中に、画面上に VOR アイコンが表示されます。

表示メニュー

表示に関連する設定です。メニューモードから選択することができます。

表示メニューの選択

メニューモードから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[表示]を選択 し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して 表示メニューを決定してください。

●選択肢を間違えて決定した場合は、⑤キャンセルボタン[V-]を軽く1回押して前の選択肢に戻し、改めて選択し直してください。



言語選択

言語選択の設定では、本製品のメニュー言語を設定することができます。 なお、各言語の対応表は次のとおりです。

日本語	English	简体中文	繁體中文
メニュー	Main Menu	主菜单	主菜單
表示	Display	显示设置	顯示設置
言語選択	Language	语 言	語言

表示メニュー(つづき)

(1) 表示メニューから[言語選択]を選択する

表示メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[言語選択]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を 軽く1回押して選択を決定してください。



(2) メニューの言語を設定する

①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[日本語/English/简体中文/繁體中文]の4つの言語から設定したい言語を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。

●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となってい る内容が選択されている内容です。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

表示メニュー(つづき)

ファイル

ファイルの設定では、再生(モード)中のファイル名の表示方式を設定す ることができます。

☑[タグ情報]

ファイルの再生(モード)中、そのファイルのタグ情報を表示します。

☑[ファイル名]

ファイルの再生(モード)中、そのファイルのファイル名を表示します。

(1) 表示メニューから[ファイル]を選択する

表示メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[ファイル] を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く 1回押して選択を決定してください。



表示メニュー(つづき)

(2) ファイル名の表示方式を設定する

①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[タグ情報/ファイル名]から 設定したい方を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。

●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となってい る内容が選択されている内容です。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🗹 ご注意

◆ファイル名およびタグ情報に半角文字と全角文字が混在したテキストを使用している場合は、文字化けすることがございます。
 ◆ファイル表示では半角カナ文字はサポートしておりません。

再生時間

再生時間の設定では、再生(モード)中のファイル再生時間の表示方式 を設定することができます。

☑[再生時間]

ファイルの再生(モード)中、そのファイルの再生を始めてから経過した 時間をカウント表示します。

☑[残り時間]

ファイルの再生(モード)中、そのファイルの残り再生時間をカウントダウ ン表示します。
(1) 表示メニューから[再生時間]を選択する

表示メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[再生時間]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



(2) 再生時間の表示方式を設定する

 ①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[再生時間/残り時間]から 設定したい方を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボ タン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。
●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となってい

る内容が選択されている内容です。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🔄 ワンポイント

[残り時間]に設定すると、再生(モード)中に、画面上の表示時間の前に[-]符 号が付きます。

スクロール

スクロールの設定では、画面内の文字のスクロール速度を設定すること ができます。本製品は表示するファイル名またはフォルダ名が長すぎて、 全ての文字を一度に画面内に表示できないとき、ファイル名またはフォ ルダ名をスクロールして表示します。

(1) 表示メニューから[スクロール]を選択する

表示メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[スクロール]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を 軽く1回押して選択を決定してください。



(2) スクロール速度を設定する

①②選択ボタン[▶▶]/[₩]を操作して

[2Pix/4Pix/6Pix/8Pix/16Pix]から設定したい値を選択し、③メニュ ー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を 決定してください。

●スクロール速度は Pix の値が大きいほど文字のスクロールする速度は速く なります。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

画面ライト

画面ライトの設定では、画面のバックライトの点灯時間を設定することが できます。

☑[オン]

常に画面のバックライトが点灯した状態となります。

☑[オフ]

常に画面のバックライトが消灯した状態となります。

☑[5秒/10秒/15秒/20秒]

何れかのボタン操作を行うと、設定した時間だけ画面のバックライトが点 灯し、その後自動的に消灯します。

(1) 表示メニューから[画面ライト]を選択する

表示メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[画面ライト]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を 軽く1回押して選択を決定してください。



(2) バックライトの点灯時間を設定する

①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[オン/オフ/5秒/10秒/15
秒/20秒]から設定したい値を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。
●選択内容の前に[□](チェックボックス)がある設定項目は、[☑]となっている内容が選択されている内容です。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🔄 ご注意

バックライトを点灯すると電池の消耗が早くなります。

LCD 輝度

LCD 輝度の設定では、画面に表示される文字の濃さ(コントラスト)を設 定することができます。

(1) 表示メニューから[画面ライト]を選択する

表示メニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[LCD 輝 度]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を 軽く1回押して選択を決定してください。



(2) コントラストを設定する

 ②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[レベル1/レベル2/レベル 3]の中から設定したいレベルを選択し、③メニュー/決定ボタン[M] または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。
●LCD 輝度はレベルの値が大きいほど画面の表示は濃くなります。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

システムメニュー

システムに関連する設定です。メニューモードから選択することができます。

システムメニューの選択

メニューモードから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[システム]を 選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押 して表示メニューを決定してください。

●選択肢を間違えて決定した場合は、⑤キャンセルボタン[V-]を軽く1回押して前の選択肢に戻し、改めて選択し直してください。



メモリ情報

メモリ情報では、メモリの使用容量およびソフトウェアのバージョン情報 が確認できます。

(1) システムメニューから[メモリ情報]を選択する

システムメニューから①②選択ボタン[▶]/[◀]を操作して[メモ リ情報]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン [V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



(2) メモリ情報を確認する

メモリ情報の画面では上段に[ユーザーが使用しているメモリの容 量]/[ユーザーが使用できるメモリの全体容量(ユーザー領域のメ モリ容量)]が表示され、下段に[ソフトウェアのバージョン情報]が表 示されます。

●下の例では、ユーザーが使用できる全体のメモリ容量:248MB の内、5MB をユーザーが使用していることが確認できます。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。



内蔵メモリの内、数%のメモリ容量を本体が動作するためのシステム領域として使用するため、内蔵メモリの全てのメモリ容量をユーザー領域として使用 することはできません。

スリープ

スリープの設定では、スリープ時間を設定することができます。スリープ 機能を設定すると、設定した時間になれば、自動的に本体の電源が切 断されます。

(1) システムメニューから[スリープ]を選択する

システムメニューから①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[スリ ープ]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+] を軽く1回押して選択を決定してください。



(2) スリープ時間を設定する

①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[オフ/20分/30分/45分/60分/90分/120分/150分]から設定したい値を選択し、③メニュー/決定ボタン[М]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

过 ご注意

- ◆設定した時間になると、操作中でも本体の電源は自動的に切断されます。
- ◆録音中に設定時間になったときは、録音中のファイルを自動的に保存してから本体の電源を切断します。
- ◆一度本体の電源が切断されると、設定内容はクリアされ、スリープ機能は オフとなります。
- ◆スリープ機能と自動電源オフ機能を同時に設定しているときは、自動電源 オフ機能の設定が優先されます。

電源オフ

電源オフでは、自動電源オフ時間を設定することができます。自動電源 オフ機能を設定すると、待機状態のときに、何もボタン操作しない状態 (無操作状態)が、設定した時間だけ継続すると、自動的に本体の電源 が切断されます。

(1) システムメニューから[電源オフ]を選択する

システムメニューから①②選択ボタン[▶]/[₩]を操作して[電源 オフ]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン[V+] を軽く1回押して選択を決定してください。

(2) 電源オフ時間を設定する

 ①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を操作して[オフ/30秒/60秒/90秒/ 120秒/150秒]から設定したい値を選択し、③メニュー/決定ボタン [M]または④決定ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

PW ロック

PW ロックの設定では、パスワードロックの[オン/オフ]を切替えることが できます。パスワードロックをオン(有効)にすると、4桁のパスワードで本 体の操作をロックすることができます。

パスワードロックに関する詳しい説明は76ページをご参照ください。

音声を録音する

ボイス録音モードでは、内蔵マイクまたは外付けマイクを使用して音声を 録音し、MP3 フォーマット形式のファイルとして保存することができます。

ボイス録音モードの画面



①[ボイス録音]アイコン(20)

[ボイス録音]を示すアイコンです。 ●録音モードが[ボイス録音]になっていないときは、[録音メニュー]の[録音モード] から、[録音モード]を[ボイス録音]に切替えてから録音を開始してください。 (⇒ 26ページ)

②録音ファイル名

録音中のファイルの名前です。録音を終了すると、ここに表示されている ファイル名 で録 音ファイル が作成されます。ファイル名は [VOICE***.mp3](***は数字3桁の連番)という法則で自動的に決定さ れます。

③録音状況マーク(●/■)

録音状況を示すマークです。録音中には [●](録音マーク)が表示され、 録音の一時停止中には[■](一時停止マーク)が表示されます。

④音質アイコン(LLG/MID/LOW)

設定している[ボイス音質]を示すアイコンです。[ШС]]が[高音質]、 [MID])が[標準]、[LOW]が[長時間]を示します。

●[ボイス音質]の説明および設定操作は23ページをご参照ください。

⑤[ボイス VOX]アイコン(VOR)

[ボイス VOX]を[オン](有効)に設定しているときに点灯するアイコンです。 [ボイス VOX]を[オフ](無効)に設定しているときは消灯します。 ●[ボイス VOX]の説明および設定操作は**30ページ**をご参照ください。

⑥録音経過時間

録音を開始してから経過した時間をカウント表示します。 ●録音の一時停止中はカウントも停止します。

⑦録音ファイル番号

録音中のファイルの番号を表示します。分子が録音中のファイルの番号で、分母が[VOICE]フォルダ内に保存されている MP3 と WMA ファイルの 総数です。

●録音ファイル番号はファイルの増減により変化します。

●ファイル総数は本製品で再生できる MP3 と WMA ファイルの数が対象となりますので、本製品で再生できないファイルはファイル総数には含まれません。

内蔵マイクでの録音

本製品の内蔵マイクを使用して音声を録音します。

(1) 録音の準備

録音を開始する前に、[録音メニュー]から[録音モード]、[ボイス音 質]、[ボイス VOX]の録音に関する各設定をひと通りご確認ください。 特に[録音モード]で[ボイス]に設定していない場合は、必ず[録音モ ード]で[ボイス]に設定してから録音を開始してください。

●[録音モード]の説明および設定操作は**26ページ**をご参照ください。

●[録音メニュー]の説明および設定操作は22ページをご参照ください。

过 ご注意

- ◆録り直しのできない録音をする場合は必ず事前に録音テストを実施してください。
- ◆鮮明な音声を録音するには、本製品正面の内蔵マイク⑩をできるだけ録 音したい音源へ近づけてください。

◆内蔵マイク⑩と音源の間に遮へい物があったり、内蔵マイク⑪がカバンや 服などに隠れていたりする場合は、鮮明な音声が録音できませんのでご 注意ください。

(2) 録音を開始する

録音を開始するには、待機状態のときに録音/停止ボタン③[●]を 軽く1回押します。

●録音開始時、または録音途中に画面に[DISK FULL]と表示されると、内蔵 メモリの空き容量がなく、それ以上の録音ができない状態です。不要なデー タを削除して、メモリの空き容量を確保してください。(→ 71ページ)



録音が開始されると画面に[●](録音マーク)が点灯し、録音経過 時間のカウントが開始されます。

🛃 ワンポイント

録音中に本製品底面の⑦イヤホン端子にイヤホンを接続すると、録音している音声を、イヤホンからリアルタイムで聴くことができます。

(3) 録音を一時停止する

録音を一時停止するには、録音中に録音/停止ボタン③[●]を軽く 1回押します。録音が一時停止されると画面の録音状況マークが [●](録音マーク)から[■](一時停止マーク)に切替わります。



ー時停止状態から録音を再開するには、録音/停止ボタン③[●]を 軽く1回押します。録音が再開されると画面の録音状況マークが [■](一時停止マーク)から[●](録音マーク)に切替わります。

(4) 録音を終了する

録音を終了するには、録音中に録音/停止ボタン③[●]を画面に [SAVING]と表示されるまで、3秒間以上押し続けてください。録音 が終了すると、[●](録音マーク)が消灯し、待機状態に戻ります。



🔄 ご注意

◆録音中は絶対に本体の電源を切断しないでください。録音中に本体の電源が切断されると、録音中のデータおよび、本製品に保存されている全てのデータが損失する可能性がございます。また、本製品の故障の原因ともなりますのでご注意になった。

◆録音が終了すると、録音ファイルは表示されているファイル名で MP3 フォ ーマット形式ファイルとして、[VOICE]フォルダ内に保存されます。

外付けマイクでの録音

本製品は内蔵マイクで録音ができることの他に本製品頂面の⑤マイク端 子に市販の外付けマイクを接続することによって、外付けマイクでのボイ ス録音が可能です。なお、録音の手順は内蔵マイクでの録音手順と同じ です。





録音した音声ファイルを再生する

録音した音声ファイルを内蔵スピーカーまたはイヤホンから再生します。

待機状態の画面



①ファイル(フォルダ)名

現在選択しているファイルまたはフォルダの名前です。ファイル名または フォルダ名が長すぎて、全ての文字を一度に画面内に表示できないとき は、ファイル名またはフォルダ名をスクロールして表示します。 ●[スクロール]の説明および設定操作は**37ページ**をご参照ください。

②データ種別アイコン(□/♪)

現在選択している①のデータの種別を示すアイコンです。①の種別が[フ ォルダ]である場合には[¹]が、[ファイル]である場合には[¹]が表示さ れます。

③上層フォルダ名

現在選択している①が存在する(保存されている)フォルダの名前です。 最上層のフォルダは[ROOT]と表示されます。

●[ボイス録音モード]で録音された録音ファイルは[VOICE]フォルダに、[ライン録音 モード]で録音された録音ファイルは[LINEIN]フォルダに保存されます。

ファイル再生中の画面



①ボリュームアイコン(心川)

音量の大きさを示すアイコンです。音量の大きさを表すバーが右に広が るほど音量は大きくなります。

②<u>ファイル名</u>

再生中のファイルの名前です。再生しているファイルにタグ情報がある 場合は、ファイルの表示方式を切替えてファイルのタグ情報を表示させ ることができます。

●[ファイル]の表示方式の説明および設定操作は34ページをご参照ください。

③再生状況マーク(▶/Ⅲ/▶/◀)

再生状況を示すマークです。再生中には [▶](再生マーク)が表示され、 再生の一時停止中には[▶](一時停止マーク)が表示されます。また、早 送り再生中には[▶](早送り再生マーク)が表示され、巻き戻し再生中に は[◀](巻き戻し再生マーク)が表示されます。

④<u>リピートパターンアイコン(¹)/⁽))/⁽)/⁽)/^{Pre→})</u> 設定しているリピートパターンを示すアイコンです。[表示なし]が[ノーマ ル](通常再生)、[¹]が [1 曲 R](1ファイルリピート再生)、[¹0]が [グループ R](グループ(フォルダ)リピート再生). 「 ~) 」が「全曲 R](全フ ァイルリピート再生)、「「()」 つつ」が「全曲 S](全ファイルシャッフル再 生) 「Pre→1が「イントロ](イントロ再生)を示します。 ●「リピートパターン」の説明および設定操作は**18ページ**をご参照ください。

(5)「イコライザ]アイコン(NOR/POP/ROC/JAZ/CLA/LIVE/DAN)

設定しているイコライザを示すアイコンです。[NOR]が「ノーマル」、「POP] が[ポップ], [ROC]が[ロック], [JA7]が[ジャズ], [C|A]が[クラシック], [LIVF]が[ライブ]、[DAN]が[ダンス]を示します。

●「イコライザ」の説明および設定操作は16ページをご参照ください。

⑥再生経過時間

ファイルの再生を開始してから経過した時間をカウント表示します。「表 示メニュー]で「再生時間]を「残り時間]に設定している場合は、そのファイ ルの残り再生時間をカウントダウン表示します。

●再生の一時停止中はカウントも停止します。

●「表示メニュー」で「再生時間」を「残り時間」に設定すると、表示時間の前に「-」符号 が付きます。

●「再生時間」の説明および設定操作は35ページをご参照ください。

⑦再生ファイル番号

再生中のファイルの番号を表示します。分子が再生中のファイルの番号 で、分母がそのファイルが保存されているフォルダ内にある MP3とWMA ファイルの総数です。

●再生ファイル番号はファイルの増減により変化します。

●ファイル総数は本製品で再生できる MP3 と WMA ファイルの数が対象となります ので、本製品で再生できないファイルはファイル総数には含まれません。

内蔵スピーカーでの再生

本製品の内蔵スピーカーから音声を再生します。

(1) 再生の準備

再生を開始する前に、[オーディオメニュー]から[イコライザ]、[リピート]、[再生速度]の再生に関する各設定をひと通りご確認ください。

●[オーディオメニュー]の説明および設定操作は16ページをご参照ください。

(2) 再生するファイルを選択する

待機状態のときに早送り/巻き戻しボタン⑩[▶▶]/[◀◀]を操作して、 再生したいファイルを選択してください。





再生したいファイルが特定のフォルダ内に保存されているときは、 早送り/巻き戻しボタン⑩[▶]/[◀◀]を操作して、そのファイルが 保存されているフォルダを選択し、再生ボタン②[▶]]または音量+ ボタン⑫[V+]を軽く1回押して、該当フォルダ内に移動してください。 その後、早送り/巻き戻しボタン⑩[▶]/[◀◀]を操作して、再生し たいファイルを選択してください。



下層のフォルダから1つ上層のフォルダに戻るには、<u>音量ーボタン</u> 10[V-]を軽く1回押してください。

(3) <u>再生を開始する</u>

ファイルの再生を開始するには、再生したいファイルが選択されて いる状態で、再生ボタン②[▶]]を軽く1回押します。

●[表示メニュー]で[再生時間]を[残り時間]に設定している場合は、そのファ イルの残り再生時間をカウントダウン表示します。

●[表示メニュー]で[再生時間]を[残り時間]に設定すると、表示時間の前に [-]符号が付きます。



再生が開始されると画面上に[▶](再生マーク)が点灯し、再生経 過時間のカウントが開始されます。

(4) 再生を一時停止する

再生を一時停止するには、再生中に一時停止ボタン②[▶]]を軽く 1回押します。再生が一時停止されると画面上の再生状況マーク が[▶](再生マーク)から[■](一時停止マーク)に切替わります。



ー時停止状態から再生を再開するには、一時停止ボタン②[▶]を 軽く1回押します。再生が再開されると画面上の再生状況マークが [▶](一時停止マーク)から[▶](再生マーク)に切替わります。

🔽 ご注意

再生の一時停止状態が一定時間経過すると、自動的にファイルの再生が終 了し、待機状態へ戻ります。

(5) 再生を終了する

再生を終了するには、再生中に停止ボタン②[▶]]を3秒間以上押し続けてください。再生が終了すると待機状態に戻ります。



イヤホンでの再生

本製品は内蔵スピーカーでの他に本製品底面の⑦イヤホン端子にイヤ ホンを接続することによって、イヤホンでの音声再生が可能です。なお、 再生の手順は内蔵スピーカーでの再生手順と同じです。



🛂 ワンポイント

イヤホンでの音声再生中は、内蔵スピーカーからは音声は出力されません。

音量の調節

再生する音量はファイルの再生中または一時停止中に音量+/-ボタン ⑫[V+]/[V-]を押して調節します。音量の大きさはボリュームアイコン [^{〔/川]}]で表示され、音量の大きさを表すバーが右に広がるほど音量は大 きくなります。



早送り/巻き戻し再生

早送り再生をするには、ファイルの再生中に早送りボタン⑩[▶▶]を押し 続けます。早送り再生が開始されると画面上の再生状況マークが[▶] (再生マーク)から[▶](早送り再生マーク)に切替わります。



巻き戻し再生をするには、ファイルの再生中に巻き戻しボタン⑩[◀]を 押し続けます。巻き戻し再生が開始されると画面上の再生状況マークが [▶](再生マーク)から[◀](巻き戻し再生マーク)に切替わります。



早送り/巻き戻し再生を終了するには、押し続けているボタンを離せば、 その時点よりの通常再生に戻ります。

🗹 ワンポイント

早送り/巻き戻し再生中に音声は出力されません。

スキップ再生

再生するファイルをスキップするには、ファイルの再生中に早送りボタン 10[▶▶]を軽く1回押すと現在のファイルの再生を中断し、次のファイル の再生が開始されます。

また、ファイルの再生中に巻き戻しボタン⑩[₩◀]を軽く1回押すと現在 再生しているファイルの先頭に戻ります。

ただし、ファイルの先頭からの再生経過時間が 5 秒以内のときに上記の 操作を行うとファイルの再生を中断し、1つ前のファイルの再生が開始さ れます。



A-B リピート再生

本製品には1つのファイル内の特定の箇所を繰返し再生するA-Bリピートを設定することができます。

(1) 起点 A を設定する

ファイルの再生中に繰返し再生させたい箇所の始まりの時点で録 音ボタン③[●]を軽く1回押して、起点Aを設定します。起点Aが設 定されると、画面上に[A-]が点灯します。



(2) 終点 B を設定する

繰返し再生させたい箇所の終わりに録音ボタン③[●]を軽く1回押 して、終点Bを設定します。終点Bが設定されると、画面上に[A-B] が点灯します。その後、自動的に起点Aから終点Bの間を繰返し再 生するようになります。



(3) <u>A-Bリピート再生を終了する</u>

A-B リピート再生を終了するには、録音ボタン③[●]を軽く1回押し てください。画面上の[A-B]の文字が消灯し、通常の再生に戻りま す。

外部のオーディオとの録音

ライン録音モードでは、付属のオーディオケーブルを使用して、外部オー ディオから音楽などを録音し、MP3フォーマット形式のファイルとして保存 することができます。また、本製品の録音内容を外部オーディオへ録音 することができます。

ライン録音モードの画面



①[ライン録音]アイコン(̄□)

[ライン録音]を示すアイコンです。

●録音モードが[ライン録音]になっていないときは、[録音メニュー]の[録音モード] から、[録音モード]を[ライン録音]に切替えてから録音を開始してください。 (⇒ 26ページ)

② 録音ファイル名

録音中のファイルの名前です。録音を終了すると、ここに表示されている ファイル名で録音ファイルが作成されます。ファイル名は[LININ***.mp3] (***は数字3桁の連番)という法則で自動的に決定されます。

③録音状況マーク(●/■)

録音状況を示すマークです。録音中には [●](録音マーク)が表示され、 録音の一時停止中には[■](一時停止マーク)が表示されます。

外部のオーディオとの録音 (つづき)

④音質アイコン(HIG/MID/LOW)

設定している[ライン音質]を示すアイコンです。[[【]][[[]]]の[高音質]、 [[【]]]]が[標準]、[[【]]]が[長時間]を示します。 ●「ライン音質」の説明および設定操作は**25ページ**をご参照ください。

⑤[ライン VOX]アイコン(SVI)

[ライン VOX]を[オン](有効)に設定しているときに点灯するアイコンです。
[ライン VOX]を[オフ](無効)に設定しているときは消灯します。
●[ライン VOX]の説明および設定操作は28ページをご参照ください。

⑥録音経過時間

録音を開始してから経過した時間をカウント表示します。 ●録音の一時停止中はカウントも停止します。

⑦録音ファイル番号

録音中のファイルの番号を表示します。分子が録音中のファイルの番号で、分母が[LINEIN]フォルダ内に保存されている MP3 とWMA ファイルの総数です。

●録音ファイル番号はファイルの増減により変化します。

●ファイル総数は本製品で再生できる MP3 と WMA ファイルの数が対象となりますので、本製品で再生できないファイルはファイル総数には含まれません。

外部オーディオからの録音

付属のオーディオケーブルを使用して、本製品に CD プレーヤーや TV な どの外部オーディオや音源から録音をします。

外部のオーディオとの録音(つづき)

(1) 機器を接続する

本製品頂面の⑤ライン入力端子と外部オーディオのイヤホン(出 力)端子を付属のオーディオケーブルで接続します。

外部オーディオ



(2) 録音の準備

録音を開始する前に、[録音メニュー]から[録音モード]、[ライン音 質]、[ライン VOX]の録音に関する各設定をひと通りご確認ください。 特に[録音モード]で[ライン]に設定していない場合は、必ず[録音モ ード]で[ライン]に設定してから録音を開始してください。

また、複数曲収録された CD などを録音する場合は、[ライン VOX] を[オン](有効)に設定すると、曲間に無音部分があれば、1曲につ き、1ファイルで自動的に保存するため、曲ファイルの管理に便利 です。逆に複数曲収録された CD などを録音するときに、[ライン VOX]を[オフ](無効)に設定すると、複数の曲が全て1ファイルに保 存されます。

●[録音モード]の説明および設定操作は*26ページ*をご参照ください。 ●[録音メニュー]の説明および設定操作は*22ページ*をご参照ください。

🗹 ご注意

録り直しのできない録音をする場合は必ず事前に録音テストを実施してください。

外部のオーディオとの録音 (つづき)

(3) 本製品の録音を開始する

まず、待機状態のときに録音/停止ボタン③[●]を軽く1回押して、 本製品の録音を開始します。

●録音開始時、または録音途中に画面に[DISK FULL]と表示されると、内蔵 メモリの空き容量がなく、それ以上の録音ができない状態です。不要なデー タを削除して、メモリの空き容量を確保してください。(⇒ 71ページ)



録音が開始されると画面に[●](録音マーク)が点灯し、録音経過 時間のカウントが開始されます。

🛂 ワンポイント

- ◆録音中に本製品底面の⑦イヤホン端子にイヤホンを接続すると、イヤホンから録音している音声をリアルタイムで聞くことができます。
- ◆録音を一時停止するには、録音中に録音/停止ボタン③[●]を軽く1回押し ます。また、一時停止状態から録音を再開するには、録音/停止ボタン③ [●]を軽く1回押します。

外部のオーディオとの録音(つづき)

(4) 外部オーディオの再生を開始する

本製品の録音を開始したら、次は外部オーディオの再生を開始し てください。外部オーディオの操作方法は、外部オーディオの説明 書などをご確認ください。

●外部オーディオの音量が大きすぎると録音される音声に歪みが生じることがございますので、その際は外部オーディオの音量を中音量より小さく調節してください。

(5) 外部オーディオの再生を終了する

外部オーディオの再生を終了してください。外部オーディオの操作 方法は、外部オーディオの説明書などをご確認ください。

(6) 本製品の録音を終了する

録音を終了するには、録音中に録音/停止ボタン③[●]を画面に [SAVING]と表示されるまで、3秒間以上押し続けてください。録音 が終了すると、[●](録音マーク)が消灯し、待機状態に戻ります。



🔄 ご注意

- ◆録音中は絶対に本体の電源を切断しないでください。録音中に本体の電源が切断されると、録音中のデータおよび、本製品に保存されている全て のデータが損失する可能性がございます。また、本製品の故障の原因とも なりますのでご注意ください。
 - ◆録音が終了すると、録音ファイルは表示されているファイル名で MP3 フォ ーマット形式ファイルとして、[LINEIN]フォルダ内に保存されます。

外部オーディオへの録音

外部オーディオに録音機能がある場合は、本製品の録音内容を外部オ ーディオへ録音することができます。

外部のオーディオとの録音(つづき)

(1) 機器を接続する

本製品底面の⑦イヤホン端子と外部オーディオのマイク(入力)端 子を付属のオーディオケーブルで接続します。



(2) <u>外部オーディオの録音を開始する</u> まずは、外部オーディオの録音を開始してください。外部オーディオの操作方法は、外部オーディオの説明書などをご確認ください。

(3) 本製品の再生を開始する

外部オーディオの録音を開始したら、次は本製品の再生を開始し てください。再生の操作手順は通常再生の操作手順と同じですの で、詳しい説明は55ページをご参照ください。 ●本製品の音量が大きすぎると録音される音声に歪みが生じることがござい ますので、その際は本製品の音量を中音量より小さく調節してください。

(4) 外部オーディオの録音を終了する

外部オーディオの録音を終了してください。外部オーディオの操作 方法は、外部オーディオの説明書などをご確認ください。

固定電話の通話内容を録音する

付属の電話回線アダプタを使用して、固定電話(一般家庭用)の通話内 容を録音します。

機器の接続

付属の電話回線アダプタを使用して、本製品と電話機を接続します。

(1) 電話機の受話器を取り外す

電話機本体からモジュラーコードごと受話器を取り外します。

(2) 電話機と電話回線アダプタを接続する

(1)で取り外した電話機本体のモジュラージャックに付属のモジュ ラーコードを差し込み、そのモジュラーコードの反対側を電話回線 アダプタの[LINE]側のジャックに差し込みます。

(3) 受話器と電話回線アダプタを接続する

(1)で取り外した受話器のモジュラーコードを電話アダプタの [HANDSET]側のジャックに差し込みます。

●モジュラーコード ※一部使用できない電話機もあります。



(4) 本製品と電話回線アダプタを接続する

本製品頂面の⑤ライン入力端子と付属の電話回線アダプタの出力 端子を付属のオーディオケーブルで接続します。



固定電話の通話内容を録音する(つづき)

録音の実施

機器の接続を完了したら本製品の録音を開始してください。録音の操作 手順は[外部オーディオからの録音]の操作手順と同じですので、詳しい 説明は64ページをご参照ください。

🖸 ご注意

- ◆付属品の電話回線アダプタは一般の固定電話機にのみ対応しております。ビジネスフォンなどのデジタル回線にはご使用できませんのでご注意ください。
- ◆一般の固定電話機であっても、お使いの電話機によっては通話音声が鮮明に録音できないことがございます。
- ◆通話の録音ができるのは電話機本体の受話器を使用して通話した場合に 限ります。ワイヤレスの子機の受話器などを使用した場合は通話の録音 ができませんのでご注意ください。

録音した音声ファイルを削除する

不要になった録音ファイルを削除します。削除には1件削除と全件削除 の2つの方法があります。全件削除を実行すると、メモリを初期化(フォ ーマット)するため、全ての設定が工場出荷時の状態に戻ります。

1件削除

選択した1件の録音ファイルのみを削除します。

●削除したファイルは復旧ができませんので、削除操作はよくご検討のうえ、実施 してください。

(1) <u>削除するファイルを選択する</u>

待機状態のときに早送り/巻き戻しボタン⑩[▶▶]/[◄◀]を操作して、 削除したいファイルを選択してください。


削除したいファイルが特定のフォルダ内に保存されているときは、 早送り/巻き戻しボタン⑩[▶]/[◀◀]を操作して、そのファイルが 保存されているフォルダを選択し、再生ボタン②[▶]]または音量+ ボタン⑫[V+]を軽く1回押して、該当フォルダ内に移動してください。 その後、早送り/巻き戻しボタン⑩[▶]/[◀◀]を操作して、削除し たいファイルを選択してください。



下層のフォルダから1つ上層のフォルダに戻るには、音量-ボタン 10[V-]を軽く1回押してください。

(2) 削除モードへ切替える

削除モードへ切替えるには、削除したいファイルが選択されている 状態で、削除ボタン③[●]を画面に[DELETE FILE?]と表示されるま で、3秒間以上押し続けてください。

●フォルダが選択されている状態では削除モードには切替わりません。必ず ファイルを選択している状態で操作を行ってください。



(3) 1件削除を実行する

[DELETE FILE?]の選択画面で、[NO/YES/ALL]の選択肢の中から 早送り/巻き戻しボタン⑩[▶]/[◀]を操作して、[YES]を選択し、 メニューボタン⑪[M]を軽く1回押して削除を実行してください。削除 が実行されると、該当ファイルが削除され、待機状態に戻ります。



削除操作をキャンセルするには、[DELETE FILE?]の選択画面で、 [NO/YES/ALL]の選択肢の中から早送り/巻き戻しボタン⑪ [▶]/[◀]を操作して、[NO]を選択し、メニューボタン⑪[M]を軽く 1回押してください。削除操作がキャンセルされ、待機状態に戻りま す。

全件削除(工場出荷時状態に戻す)

本製品に保存されている全てのデータを削除します。全件削除を実行す るとメモリを初期化(フォーマット)するため、全データの削除と共に全て の設定が工場出荷時の状態に戻ります。

●削除したファイルは復旧ができませんので、削除操作はよくご検討のうえ、実施してください。

(1) 削除モードへ切替える

削除モードへ切替えるには、任意のファイルが選択されている待機 状態で、削除ボタン③[●]を画面に[DELETE FILE?]と表示されるま で、3秒間以上押し続けてください。

●フォルダが選択されている状態では削除モードには切替わりません。必ず ファイルを選択している状態で操作を行ってください。



(2) 全件削除を実行する

[DELETE FILE?]の選択画面で、[NO/YES/ALL]の選択肢の中から 早送り/巻き戻しボタン⑪[▶]/[◀]を操作して、[ALL]を選択し、 メニューボタン⑪[M]を軽く1回押して削除を実行してください。 全件削除が実行されると、メモリの初期化(フォーマット)後、保存さ れている全てのデータが削除され、待機状態に戻ります。



削除操作をキャンセルするには、[DELETE FILE?]の選択画面で、 [NO/YES/ALL]の選択肢の中から早送り/巻き戻しボタン⑪ [▶]/[◀]を操作して、[NO]を選択し、メニューボタン⑪[M]を軽く 1回押してください。削除操作がキャンセルされ、待機状態に戻りま す。

(3) メニュー言語を適切な言語に設定する

全件削除を実行するとメモリを初期化(フォーマット)するため、全て の設定が工場出荷時の状態に戻ります。そのため、全件削除の実 行後のメニューは言語が適切な言語以外に設定されていることが ございますので、[表示メニュー]の[言語選択]操作を実行して、適 切なメニュー言語に設定してください。

[言語選択]に関する詳しい説明は32ページをご参照ください。

パスワードロック機能

パスワードロック機能は4桁のパスワードで本体の操作をロックすることができます。ロックの解除には設定した4桁のパスワードの入力が必要です。また、パスワードロック中はパソコンからの操作もロックします。

パスワードロック機能を有効(ON)にすると

パスワードロック機能を有効(ON)にすると、次の操作を行う際にパスワード認証が必要となります。

●本製品のセキュリティ機能は、パスワードにより本製品の操作を制限するものであり、録音データの暗号化等を行うものではありません。

●ホールド機能の解除

●本体の電源の起動

●パソコンとの接続

パスワード認証では設定した4桁のパスワードを正しく入力して、パスワ ードロックを解除すれば通常の操作が行えるようになります。

パスワードロック機能の ON/OFF

パスワードロック機能の ON/OFF は[システムメニュー]の[PW (PassWord)ロック]から行います。

(1) <u>システムメニューの選択</u>

待機状態から[メニューモード]に切替えて、[システムメニュー]を選 択してください。 ●[メニューモード]に切替える操作の説明は13ページをご参照ください。 ●[システムメニュー]の選択操作の説明は41ページをご参照ください。



(2) システムメニューから[PW ロック]を選択する システムメニューから①②選択ボタン[▶▶]/[♥♥]を操作して[PW ロック]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定ボタン [V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



(3) PW ロックの ON/OFF を設定する

PW ロックを有効(ON)にするには、①②選択ボタン[▶▶]/[◀]を 操作して[オン]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定 ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



PW ロックを無効(OFF)にするには、①②選択ボタン[▶▶]/[◀◀]を 操作して[オフ]を選択し、③メニュー/決定ボタン[M]または④決定 ボタン[V+]を軽く1回押して選択を決定してください。



メニューモードから通常のモードへ戻るには、⑤キャンセルボタン [V-]をモードが切換わるまで軽く数回押してください。

🛃 ご注意

PW ロックを有効にしただけでは、本製品のボタン操作をロックしたことにはな りません。ボタン操作をロックするには一旦ホールド機能を有効にする必要 があります。

パスワード認証画面



①パスワード入力箇所

パスワードの入力箇所です。パスワードは4桁の数字から構成されており、色反転している桁が数字の入力対象桁です。

②メッセージスペース

パスワードの判定など、次のパスワード認証に関するメッセージが表示されます。

表示されるメッセージ	メッセージの意味
PW ERROR	入力したパスワードが間違っています。
ENTER NEW PW	新しいパスワードを入力してください。
CHANGE PW OK	パスワード変更完了
FORMATTING	フォーマット(初期化)中

パスワードの解除

パスワード認証によるパスワードロックを解除するには、設定した4桁の パスワードを正しく入力する必要があります。



(1) パスワードを入力する

早送り/巻き戻しボタン⑩[▶]/[◀┫]を操作して、入力対象桁を選 択し、音量+/ーボタン⑪[V+]/[V-]を操作して、その桁の数字を選 択します。

●本製品の工場出荷時の初期パスワードは[0000]です。

●数字は音量+ボタンを押すごとに増え、音量-ボタンを押すごとに減ります。



(2)入力したパスワードを確定する

入力したパスワードを確定するには、再生ボタン②[▶]を軽く1回 押します。

入力したパスワードが正しければ、パスワードロックが解除され、 通常操作の画面に移ります。

入力したパスワードが正しくないと、画面に[PW ERROR](パスワー ドエラー)と表示されます。



🔄 ご注意

◆電源の起動時およびパソコンとの接続時に4回続けてパスワードを間違えた場合は、自動的に本体の電源が切断されます。

◆ホールド機能の解除は待機状態のときに4回続けてパスワードを間違えた 場合は、自動的に本体の電源が切断されます。

初期パスワード

本製品の工場出荷時の初期パスワードは[0000]です。 ユーザー自身がパスワードを変更しない限り、初期パスワードは変更さ れることはございません。

パスワードを変更する

認証用のパスワードは任意の4桁の数字に設定することができます。 ●設定したパスワードを忘れてしまうと本製品内のすべてのデータを使用できなく なるため、パスワードは必ずメモに記録するなどして大切に保管してください。



(1) <u>PW ロックを有効にする</u>

パスワードを変更するには PW ロックを有効(ON)にしてある必要が あります。77ページを参照して、PW ロックを有効(ON)にしてください。

(2)本体の電源を切断後、起動する

PW ロックを有効(ON)したら、電源ボタン(2)[▶]]を2秒間以上押し 続けて、本製品の電源を切断します。 電源が切断されたら、再度電源ボタン(2)[▶]]を2秒間以上押し続 けて、電源を起動し、パスワード認証画面を表示させます。



(3) 現行のパスワードを入力する

パスワード認証画面では早送り/巻き戻しボタン⑩[▶▶]/[◀◀]を 操作して、入力対象桁を選択し、音量+/-ボタン⑪[V+]/[V-]を操 作して、その桁の数字を選択して、現行の正しいパスワードを入力 します。

●本製品の工場出荷時の初期パスワードは[0000]です。

●数字は音量+ボタンを押すごとに増え、音量-ボタンを押すごとに減ります。

(4) 入力した現行のパスワードを確定する

パスワードの入力が完了したらメニューボタン(1)[M]を軽く1回押し て入力内容を確定してください。

●確定ボタンとして再生ボタン②を押すごと、通常の待機状態に移りますのでご注意ください。

●4回続けてパスワードを間違えた場合は、自動的に本体の電源が切断されます。

(5) 新しく変更したいパスワードを入力する

(3)で入力した現行のパスワードが正しければ、画面に[ENTER NEW PW](新しいパスワードを入力してください)と表示され、新しく 変更したいパスワードの入力画面が表示されます。



このパスワードの入力画面では早送り/巻き戻しボタン¹⁰ [▶▶]]/[◄]を操作して、入力対象桁を選択し、音量+/-ボタン¹⁰ [V+]/[V-]を操作して、その桁の数字を選択して、新しく変更したい パスワードを入力してください。

(6) 変更したパスワードをメモなどに記録し、変更内容を確定する

新しいパスワードの入力が完了したら変更したパスワードを忘れな いようにメモなどに記録してください。

その後に再生ボタン②[▶]]を軽く1回押して入力内容を確定すると、 画面に[CHANGE PW OK](パスワード変更完了)と表示され、新し いパスワードが有効になります。



过 ご注意

- ◆設定したパスワードを忘れてしまうと本製品内のすべてのデータを使用で きなくなるため、パスワードは必ずメモに記録するなどして大切に保管して ください。
- ◆設定したパスワードを忘れたときは、工場出荷時状態にすることにより、パ スワードを初期化することができますが、本製品内に保存されているデー タは全て消えてしまいますのでご注意ください。
- ◆設定したパスワードの解読や解除などは、当社では一切できません。
- ◆万が一パスワードを他人に知られたり、解かれたりした場合、その損害に ついては、当社は一切の責任を負いません。

設定したパスワードを忘れたとき

万が一、設定したパスワードを忘れたなどして、分からなくなったときは、 特定の操作をすることにより、本製品を工場出荷時状態にしてパスワー ドを初期化することができます。

ただし、工場出荷時状態にすることにより、本製品内に保存されている データは全て消えてしまいます。

●設定したパスワードの解読や解除などは、当社では一切できません。



(1) 本体の電源を起動して、パスワード認証画面を表示させる

本体の電源が切断された状態から、電源ボタン②[▶]を2秒間以 上押し続けて電源を起動し、パスワード認証画面を表示させます。



(2) 初期化用のパスワードを入力する

パスワード認証画面が表示されたら、早送り/巻き戻しボタン^① [▶]/[▲]を操作して、入力対象桁を選択し、音量+/-ボタン^① [▶]/[↓]/[▶]を操作して、その桁の数字を選択して、初期化(フォーマ ット)用のパスワードである[5150]を入力します。

●数字は音量+ボタンを押すごとに増え、音量-ボタンを押すごとに減ります。



(3) パスワードの初期化を実行する

初期化用のパスワードを入力したら、録音ボタン③[●]とメニュー ボタン⑪[M]を同時に2秒間以上押し続けて、パスワードの初期化 を実行します。パスワードの初期化が実行されると、画面に [FORMATTING]と表示され、メモリのフォーマット(初期化)が行わ れます。

●メモリのフォーマット(初期化)が行われると、本製品内に保存されている 全データの削除と共に全ての設定が工場出荷時の状態に戻ります。

FORMATTING

(4) メニュー言語を適切な言語に設定する

メモリのフォーマット(初期化)が行われると、本製品内に保存され ている全データの削除と共に全ての設定が工場出荷時の状態に 戻ります。そのため、パスワード初期化操作の実行後のメニューは 言語が適切な言語以外に設定されていることがございますので、 [表示メニュー]の[言語選択]操作を実行して、適切なメニュー言語 に設定してください。

[言語選択]に関する詳しい説明は32ページをご参照ください。

パソコンに接続する

付属の USB ケーブルを使用して、パソコンの USB 端子と接続し、データの転送を行うことができます。

本製品は大容量記憶装置(MassStorageClass)ドライバに対応しており、 対応 OS(Windows 2000/XP/Vista[32 ビット版])がインストールされたパ ソコン と製品付属の USB ケーブルを使用して接続することにより、自 動的に USB 大容量記憶装置デバイスとして認識されます。 USB 大容量記憶装置デバイスとして認識された後は、一般のリムーバブ ルディスクとして Windows(R)のエクスプローラーによるファイルのドラッグ &ドロップなどによってファイルのコピー、削除、移動を行うことができま す。

🛃 ご注意

パソコンの OS のバージョンやメーカーにより、お客様のパソコンの表示画面 と本書掲載画面とが一致しない場合があります。(説明で使用する画面は Windows XP となります)

機器の接続

付属の USB ケーブルを使用して、本製品の USB 端子 ()とパソコンの USB 端子を直接接続すると、自動的に必要なドライバがインストールさ れ、本製品がリムーバブルディスクとしてパソコンの OS に認識されます。 接続の準備が完了すると本製品の画面に[READY]と表示されます。



过 ご注意

- ◆パスワードロック機能(PW ロック)を有効(オン)にしていると、パソコン接続時にパスワードの入力を求められます。パスワードロックを解除しないとパソコンと接続することができませんのでご注意ください。(→ 80ページ)
- ◆本製品とパソコンは必ず直接 USB ケーブルで接続してください。USB ハブ などの中継機器を経由して間接的に接続する場合は正常に動作できない ことがございます。
- ◆本製品の USB 端子④に USB ケーブルを接続する際、USB ケーブルは少し浮いた状態が正常となります。故障の原因となりますので、無理に USB ケーブルを USB 端子④に押し込まないでください。
- ◆接続の準備中またはデータの転送中には画面には[BUSY]と表示されます。データ破損の原因となりますので、画面に[BUSY]が表示されている間は、絶対にUSBケーブルを外さないでください。
- ◆対応するパソコンの OS は Windows 2000/XP/Vista(32 ビット版)となります。それ以外の OS での動作保証はございません。



録音ファイルの確認

本製品がパソコンの OS にリムーバブルディスクとして認識されると、パ ソコン内のファイルを見るように、本製品に録音されているファイルをパ ソコン上から確認することができます。

(1) ボイス録音モードで録音したファイルの確認

ボイス録音モードで録音したファイルは[VOICE]フォルダ内に保存 されています。

パソコン上からリムーバブルディスク直下にある[VOICE]フォルダを ダブルクリックしてフォルダ内を確認するとボイス録音モードで録音 したファイルを確認することができます。



(2) ライン録音モードで録音したファイルの確認

ライン録音モードで録音したファイルは[LINEIN]フォルダ内に保存されています。

パソコン上からリムーバブルディスク直下にある[LINEIN]フォルダを ダブルクリックしてフォルダ内を確認するとライン録音モードで録音 したファイルを確認することができます。



データの転送

本製品ではパソコンとのデータ転送においては特別なマネージャソフトを 必要としないため、操作はパソコン内のファイルを操作するように、 Windows(R)のエクスプローラーからドラッグ&ドロップ操作などで行ってく ださい。もちろん、録音ファイルの他、Excel(R)やWord(R)などの一般的な 任意のデータも転送することができます。



録音したファイルをパソコン上で再生する

本製品で録音されたファイルは MP3 フォーマットファイルですので、パソ コン上の音楽ファイルのように Windows Media Player(R)などの一般的な アプリケーションから再生することができます。

●MP3の拡張子が適切なアプリケーションに関連付けられている場合は、録音ファイルをダブルクリックすることで録音ファイルを再生することができます。

●Windows Media Player(R)などのアプリケーションの操作方法は、アプリケーション 独自の説明書などをご確認ください。



パソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外すときは、一般の USB メモリと同じように、 必ずパソコン上でアンマウント(ハードウェアの安全な取り外し)操作を実 行した後に取り外してください。

パソコンとの接続が解除されると、本製品は待機状態へ戻ります。

ポータブルオーディオプレーヤーとして使用する

本製品では録音されたファイル以外にも、インターネットからのダウンロードやパソコン上で録音した MP3 ファイル、および WMA ファイルを再生することができ、ポータブルオーディオプレーヤーとして使用することができます。

●本製品の再生に対応している音楽フォーマットは MP3(8kbps~320kbps)と WMA(32kbps~192kbps)のみとなります。それ以外のフォーマットファイルは本製品 で再生することはできません。

●Windows Media Player(R)などのアプリケーションの操作方法は、アプリケーション 独自の説明書などをご確認ください。

パソコン内の音楽ファイルを本製品に転送する

本製品で音楽ファイルを再生するには、事前に再生したいパソコン内の 音楽ファイルを本製品へ転送する必要がございます。

(1) パソコンに接続する

本製品とパソコンを USB ケーブルで接続してください。 ●操作の詳細は89ページをご参照ください。

(2) パソコン上の音楽ファイルを本製品に転送する

パソコン上の音楽ファイルをドラッグ&ドロップ操作などでリムーバ ブルディスク内へ転送してください。 ●操作の詳細は**93ページ**をご参照ください。

(3) パソコンから取り外す

音楽ファイルの転送が完了したら、本製品をパソコンから取り外し てください

●操作の詳細は94ページをご参照ください。

転送した音楽ファイルを再生する

パソコン内の音楽ファイルを本製品に転送することができたら、本製品 から転送した音楽ファイルの再生を行ってください。再生の操作手順は 通常再生の操作手順と同じですので、詳しい説明は55ページをご参照 ください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったときは、まず次の点をご確認ください。

こんなとき	ここをご確認ください
電源が入らない	 ●電池残量が十分にあるかご確認ください。 ●ホールド機能が有効(ON)になっていないかご確認ください。 (⇒ 12ページ) ●電源起動操作が不十分である可能性がございます。電源ボタンを2秒間以上長押しして電源を起動してください。(⇒ 11ページ)
電源を起動しても数 秒で勝手に電源が切 れる	●電池残量が十分にあるかご確認ください。
ー定時間経過する と、勝手に電源が切 れる	●自動電源 OFF 機能が有効(オン)になっていないかご確認ください。(<i>→ 44ページ)</i>
画面の表示が薄い	 ●電池残量が十分にあるかご確認ください。 ●LCD 輝度の設定レベルを上げてお試しください。 (⇒ 40ページ) ●液晶の性質上、ご使用の温度環境によっては一時的に表示 が薄なることがございます。その場合は適切な温度環境下 (0°C~40°C)でしばらく(少なくとも5分)ご使用になると通常の表示に戻ります。
録音が途中で止まる	●ライン VOX 機能およびボイス VOX 機能が有効(オン)になっ ていないかご確認ください。 <i>(→ 28、30ページ)</i>
ボイス録音時に音が 割れる	●本製品は人の声を長時間録音するのに適した製品です。音楽演奏などの録音には向いておりませんので、音楽 CDなど、音声以外の音を録音すると、再生時に音が割れる場合があります。
録音にガサガサと雑 音が入る	●録音中に本体や本体を握っている手や指を動かすと、その音 が録音されてしまいます。録音中はできるだけ本体を動かさない ようにしてください。
[DISK FULL]と表示さ れて録音ができない	●内蔵メモリの空き容量がなく、それ以上録音ができない状態 です。不要なデータの退避や削除をして、メモリの空き容量を確 保してください。

故障かな?と思ったら(つづき)

こんなとき	ここをご確認ください
スピーカーから音が 聞こえない	●音量を大きくしてお試しください。 <i>(⇒ 59ページ)</i>
イヤホンから音が聞 こえない、聞こえにく い、雑音がする	 ●音量を大きくしてお試しください。(⇒ 59ページ) ●イヤホンを誤った端子に接続していないかご確認ください。 ●イヤホンが奥までしっかり差し込まれているかご確認ください。 ●プラグが汚れていないかご確認ください。
PC 接続がうまくいか ない	 ●本製品とパソコンがUSBケーブルで正しく接続されているかご 確認ください。 ●PW ロックを有効(オン)に設定している場合はパスワード認証 を解除しているかご確認ください。(→ 80ページ) ●USBケーブル及び、パソコン側のUSB端子に破損や故障が ないかご確認ください。
ファイルが再生でき ない	●本製品が再生に対応していないファイルフォーマットを再生し ようとしている可能性がございます。本製品が再生に対応してい るファイルフォーマットは MP3(8kbps~320kbps)とWMA(32kbps ~192kbps)のみとなりますので、再生しようとしているファイルの フォーマットをご確認ください。 ●本製品は DRM(デジタル著作権管理)機能が付いたWMA フォ ーマットの再生には対応しておりません。再生しようとしている音 楽ファイルに DRM が設定されていないかご確認ください。 ●再生ファイルにデータの破損がないかご確認ください。
再生速度が速い、遅 い	●再生速度を変更していないかご確認ください。 (⇒ 21ページ)
文字化けがする	 ●再生ファイルに合った正しい言語設定がなされているかご確認ください。 ●半角文字と全角文字が混在したテキストの場合は文字化けすることがありますので、文字の種類を1つにして書き込んでください。 ●半角カナ文字はサポートしておりません。ファイル名に半角カナ文字が使用されていないかご確認ください。
ー切のボタン操作が できなくなった	●ホールド機能が有効(ON)になっていないかご確認ください。 (<i>⇒ 12ページ)</i>

故障かな?と思ったら(つづき)

こんなとき	ここをご確認ください
録音内容が消えてい る	●録音中や再生中に落下等の衝撃が加わったり、予期しない電 源の切断が発生したりすると、保存データが消えることがござい ます。
ボタンを押してから反 応するまでの時間が 遅くなった	 ●電池残量が十分にあるかご確認ください。 ●内蔵メモリの空き容量が極端に少なくなると発生することがございます。不要なデータを削除して再度お試しください。
全体的に動作が不安 定になった	●予期しない電源の切断や長期間の使用などの原因でソフトウ ェアに不具合が発生した可能性がございます。必要なデータを 退避した後、全件削除(工場出荷時状態に戻す)操作を行ってく ださい。(⇒ 74ページ)

主な製品仕様

録音フォーマット	MP3
再生対応フォーマット	●MP3:8kbps~320kbps ●WMA:32kbps~192kbps ※WMAはDRM 非対応
最大保存ファイル数	●ボイス録音∶999 件 ●ライン録音∶999 件
電源	単4電池1本
電池持続時間	約12時間(イヤホン再生時)
ディスプレイ	バックライト付き液晶ディスプレイ
周波数特性	20Hz ~ 20,000Hz
S/N 比	90dB
内蔵マイク	コンデンサマイク
内蔵スピーカー	φ28mm(16Ω)
定格出力	●スピーカー最大出力:0.5W ●イヤホン最大出力:5mW x 2
使用可能温度	0°C ~ 40°C
データ転送速度	USB 1.1
対応 OS	Windows 2000/XP/Vista(32ビット版)
端子	ライン入力/マイク、イヤホン、USB
サイズ	[H]100mm/ [W]30mm/ [D]18mm
重さ	60g(電池なし)
付属品	イヤホン、オーディオケーブル、USB ケーブル、固定 電話機用回線アダプタ、モジュラーコード、単4電池 1本(テスト用)、取扱説明書・保証書

●本仕様及びデザインは製品の性能向上のため、予告なしに変更することがございます。

保証規定

- 保証期間中に取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無 償保証をさせて頂きます。
- 2. 保証期間中の無償保証はサポートID 登録をされた方に対して有効です。商品ご購入後30日 以内に下記 URL よりサポートID 登録を行ってください。それ以外の方は商品ご購入日より30 日保証とさせて頂きます。

http://www.accel-trade.com/support/entry.html

- 3. この保証書は、本製品の直接購入者に限って適用されるものであり、他人に譲渡することはできません。また個人取引などで購入された商品は保証の対象外となります。
- 4. この保証書は、本製品が組み込まれるユーザー側のコンピュータ、ハードウェア、その他の関連システム構成などに起因する何らかの互換性を保証するものではありません。
- 5. 次の各項のいずれかに該当する場合、保証期間中でも保証の責任を負わないものとします。 ◎保証書のご提示がない場合 ◎保証書のご提示がない場合 ◎よ客様によるお買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の衝撃による故障 ◎大災、地震、水害、落雷、その他の天災事変、公害や異常電圧による故障及び損傷 ◎接続しているほかの機器に起因して生じた故障及び損傷 ◎商品の故障等によって生じた他の機器への影響やデータ損失などの損害 ◎当社以外での改造、調整、部品交換などをされた場合 ◎説明書の記載の使用方法、注意に反するお取り扱いによって発生した故障及び損傷 ◎消耗品類の交換 ◎当社で不具合の確認が取れなかった場合 ◎大傷が酷い、付属品などが揃っていない場合 ◎お客様によるる。やソフトウェアのインストールによって生じた不具合、相性など ◎メカー保証書があるにも関わらず紛失している場合 6. 交換、修理後の製品の保証期間に、元の保証期間の満了日とします。 2000年30年40日の第二の目的であった。
- 7. この保証書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 8. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 9. この保証書は、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、本製品の使用または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含む)に関して当社は一切の責任を負わないものとします。
- ※この保証書は、保証規定に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。 従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書

本書は、保証規定内容により、下記の保証期間中に故障が発生した場合に無償 修理させて頂くことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、 当社まで修理のご依頼の上、本書をご提示ください。

※故障の起因がお客様の過失による場合は有償対応となりますので予めご了承願います。

製品名	VM42xN
保証期間	■ 12ヶ月間 ※サポート ID 登録された方のみ有効
ご購入日	年月日
お客様情報	お名前
	〒 ご住所
	ご連絡先
	E-mail アドレス
販売店情報	

用TCアクセルトレーディング株式会社

〒532-0011

大阪府大阪市淀川区西中島 3-14-9 三好第3ビル 302

サポート ID 登録用 URL : http://www.accel-trade.com/support/entry.html FAQ(よくあるご質問とご回答) : http://www.accel-trade.com/support/faq.html E-mail : support@accel-trade.com